

《試用版・分類学習のセットアップ方法》

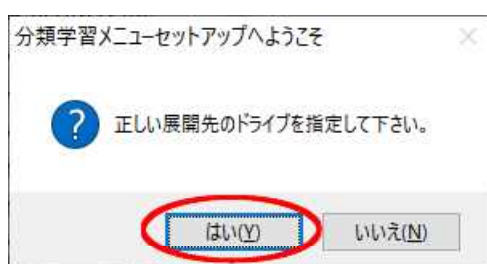
STSホームページからダウンロードした {分類学習} のインストールファイルは、自己展開型圧縮ファイルです。任意のドライブに展開することで、セットアップが完了します。

◇ダウンロードしたファイルの展開

ダウンロードしたファイルのアイコンをダブルクリックして下さい。

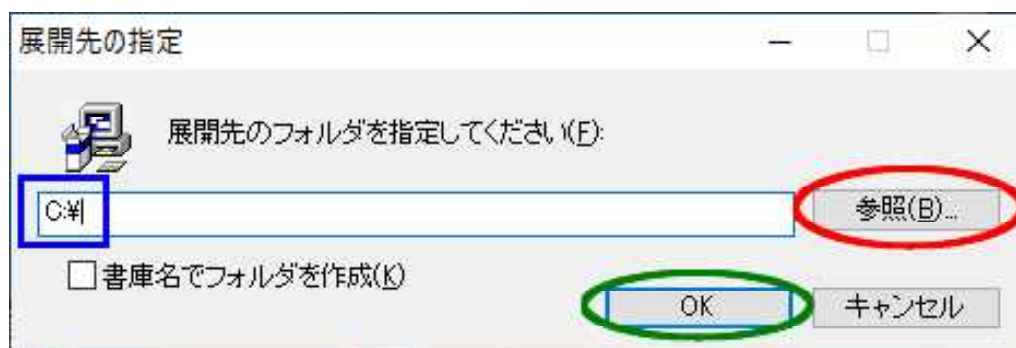


①「ようこそ画面」が表示されるので、〈はい〉をクリックして下さい。



②CRCチェックが行われます。(ダウンロードファイルに問題が無いかを検査)

③展開先の指定



・初期設定の展開先は C: ドライブですが、C:ドライブは、Windowsのシステムドライブなので、可能であればC:ドライブ以外に展開して下さい。

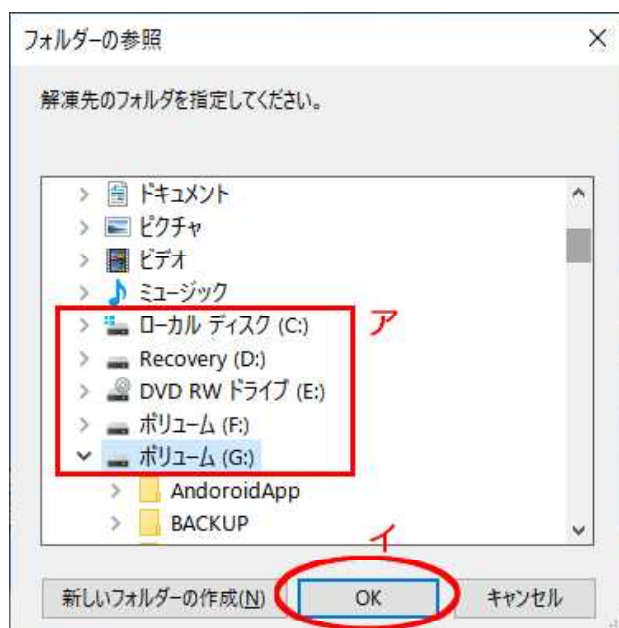
USBドライブを展開先に指定する場合は、USB-3.0以上の高速なUSBメモリーを使用して下さい。USB-2を使用すると、展開にかなりの時間がかかります。

メディアによる展開時間の目安（コンピュータの性能にも依存）

USB-2.0	80分
USB-3.0	12分
ハードディスク	1分30秒

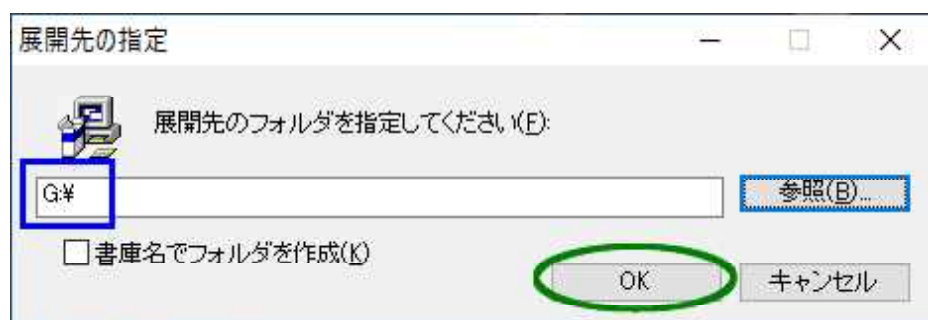
- ・展開先に問題が無ければ、〈OK〉をクリックして展開を開始します。
- ・展開先を変更するには、〈参照〉をクリックして表示される「フォルダの参照」から、正しい展開先のドライブを選択して下さい。

展開先の指定



ア. 正しい展開先のドライブを選択します。

イ. <OK> をクリックします。



指定した展開先ドライブに変更されています。

注意：指定するのはドライブで、フォルダを指定してはいけません。

展開先が正しく表示されたら、<OK> をクリックして展開を開始します。

◇ {分類学習} の起動

展開が完了すると、自動的に {分類学習} が起動します。最初の起動時に、デスクトップにアイコンが作成されるので、次回からは、デスクトップのアイコンをダブルクリックして {分類学習} を起動することができます。

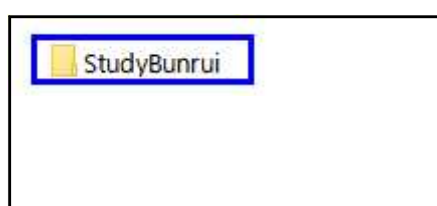


起動用アイコン

◆ 自動起動しなかった場合

展開後、{分類学習} が自動起動しなかった場合は、次の場所から、手動で起動して下さい。

セットアップドライブに展開されるフォルダー



<StudyBunrui> フォルダを開いた状態



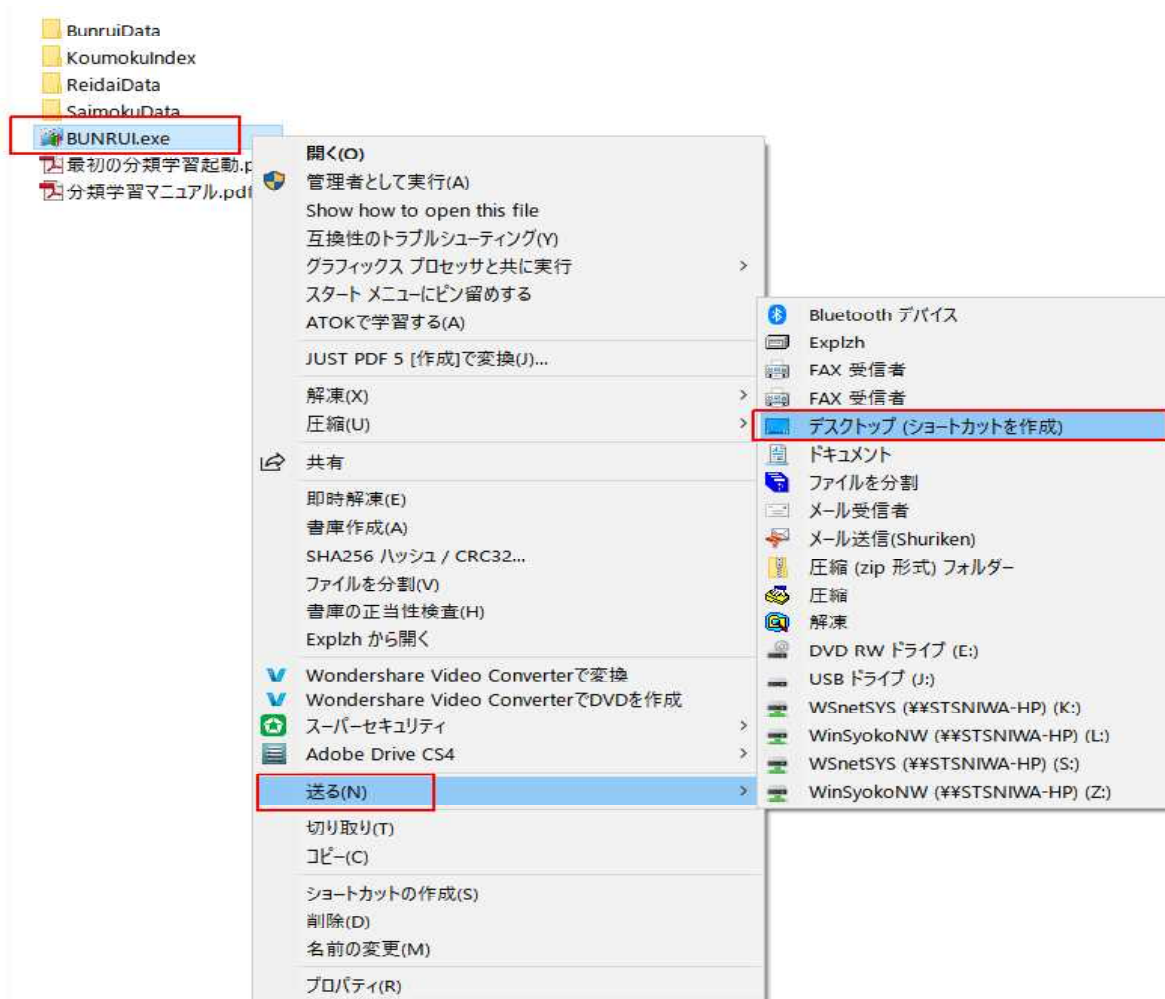
BUNRUI.exe をダブルクリックすると、{分類学習} が起動します。

◆ 起動用ショートカットが、自動的に作成されなかった場合

手でショートカットを作成します。

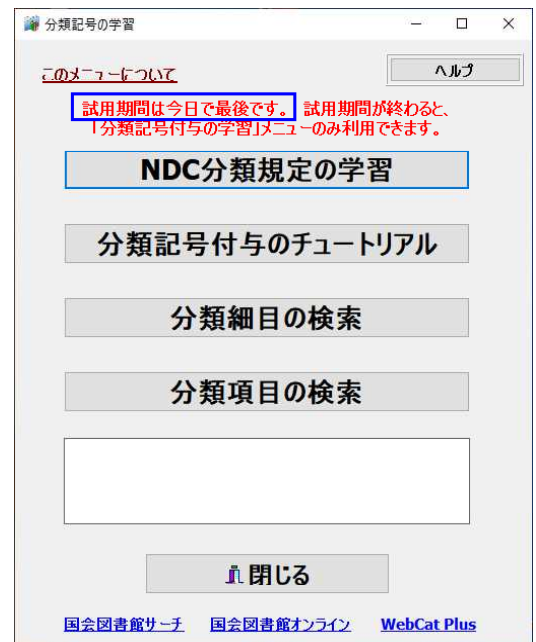
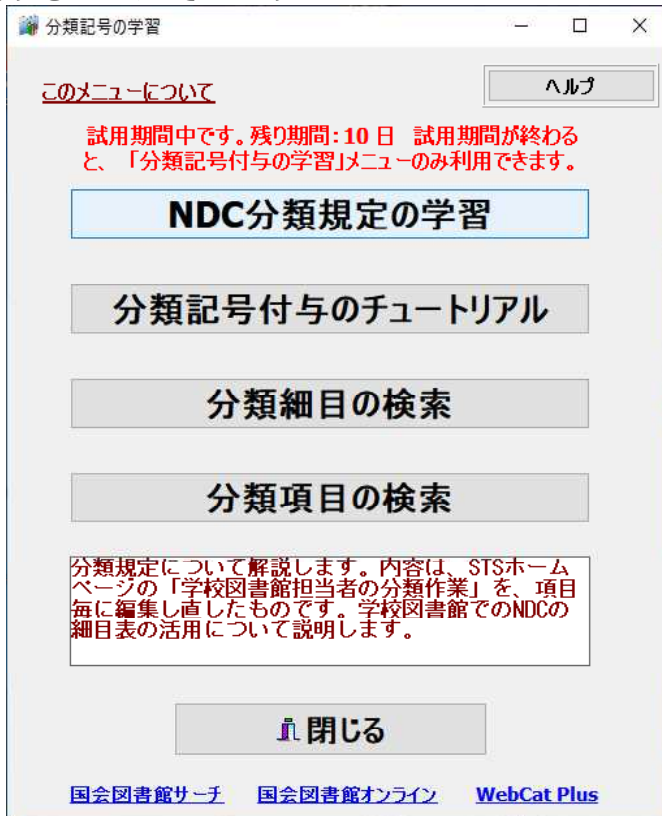


対象のファイルを マウス右クリック し、メニューから「送る」>「デスクトップ(ショートカット作成)」をクリックします。



◇ {分類学習} の動作

試用版は、最初の起動から10日間はフル機能で動作します。4つあるメニューの全てを利用することができます。



最初の起動から11日目には、制限モードとなり、「分類記号付与の学習」のみが利用可能となります。

